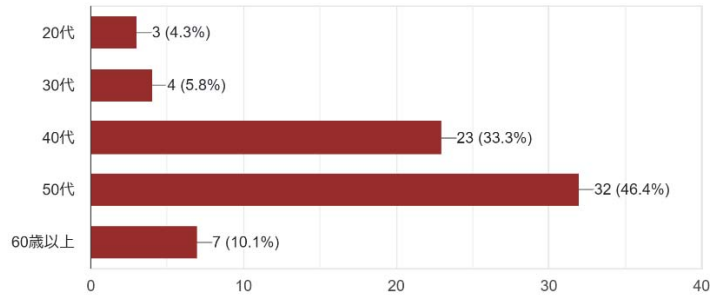


令和4年度、第2回市内合同研修会受講者アンケート結果

令和4年10月13日

1. あなたの年齢についてお伺いします

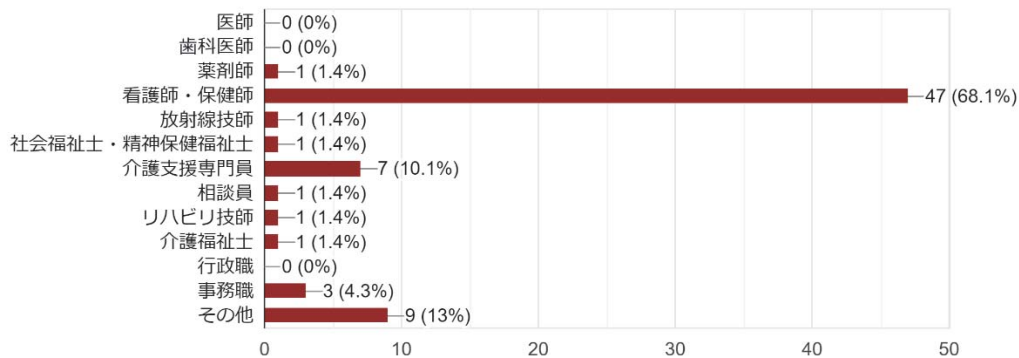
69件の回答



※10代の方のご出席がありましたが、区分を設けていなかったため、20代に含めています。

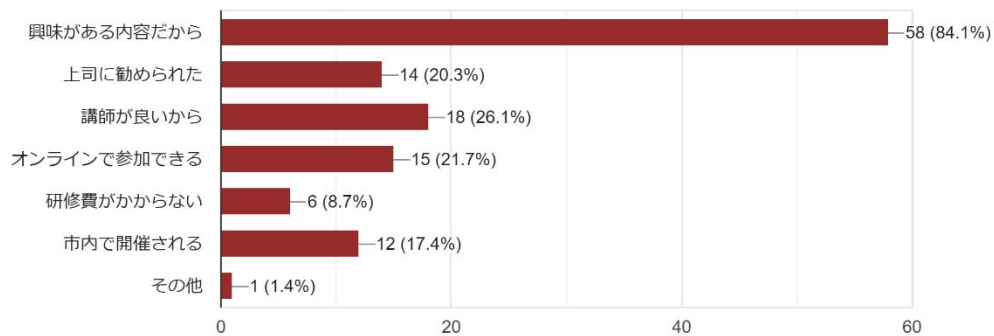
2. あなたの職業について伺います。

69件の回答



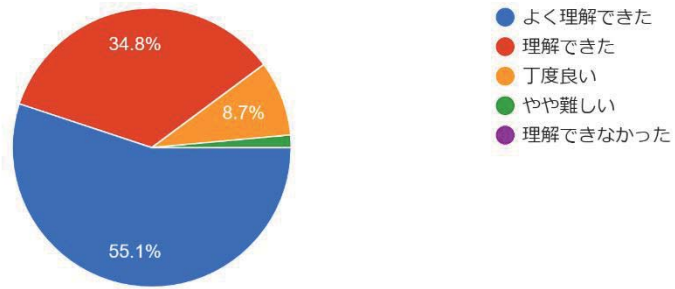
3-1. 研修会に参加した理由

69件の回答

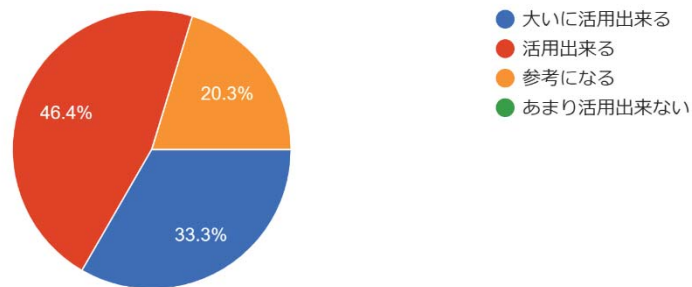


3-2.その他を選択された方はご意見をお願いします。1 件の回答
医療でスピリチュアルケアに興味を持ち、参加しました。
(元々スピリチュアルには敏感だった為)

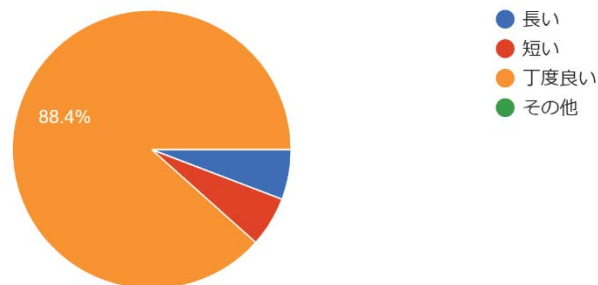
4.講義の内容について
69 件の回答



5.講義の内容は日常で活用できるか
69 件の回答



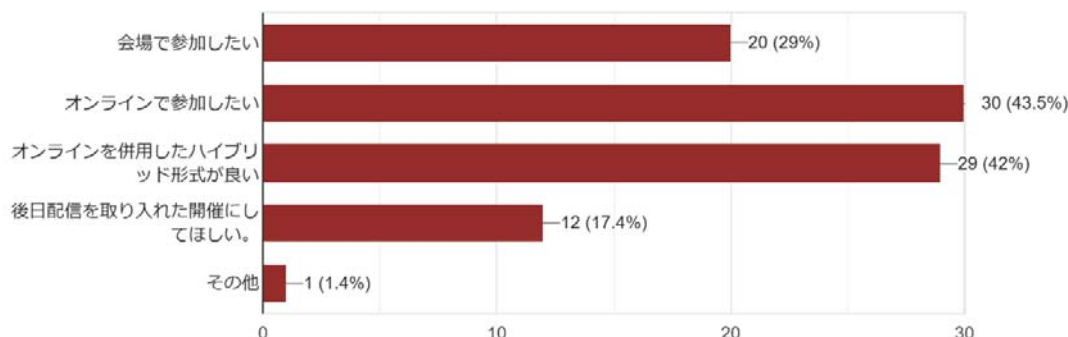
6-1.研修時間について
69 件の回答



6-2.その他と答えられた方は、ご意見をお願いします。0 件の回答
この質問にはまだ回答がありません。

7-1.今後、希望する研修形態について

69件の回答



7-2.その他と記入された方はご意見をお願いします。1件の回答

パソコンの不具合や講師の方に直接会えるため選択肢があると参加しやすいです。今回は自宅から10分程度であったこともあり、会場参加としました。

8.研修に関するご意見、ご感想をお願いします。43件の回答

緩和ケアに関して以前から興味があったが、これまで終末期の患者様と御家族との関わりの中で、それぞれの想いを聞くだけでもケアの一つになっているんだな、と改めて感じれた。良い内容だったと思います。ありがとうございました。

貴重なお話しありがとうございました。

とてもいい研修でした。ありがとうございました。

フェイモウの上映をお願いしたいです。

死後の世界を考えてみたことはないのですがイメージをしてみようと思いました。本日はありがとうございました。

研修ありがとうございました。受講時間がとても短く感じました。今、苦しんでいる真っ只中の患者さんにどうすべきか、わたしの心の持ちようを少し掴みかけた気がします。

自分の旦那さんを見送ったことなども聞けるかなと思ったが、それは無かった。わかりやすく、質問の回答の時間をタイマーに切らせるという方法は活用しようと思った。うん、うんここらは喋らずに傾聴は心がけようと思った。

知識、技術の他にも感性を磨き、二利を回しながら看護をしていきたいと思いました。今回スピリチュアルに関する話が聞けて、自分の感性を磨くことができました。ありがとうございました。

日祝日以外での開催を希望します

講演で紹介されていた映画を三河でも上映して欲しいです。

とても心に残る玉置先生のお話でした。今後の看護に活かしたいです。

今回のようなハイブリッド形式の研修は参加しやすいので良かったと思います。

オンラインでの研修の為、参加しやすい。今後もオンラインを活用して頂けるといいと思います。

患者様、自身、スタッフ、皆に共通し、学べる勉強になる研修でした。

相手の話を聴くということの難しさ、無力さ、自分はなんて小さいのかと実感することが多い日々です。少し自分の気持ちが楽になりました。ヒントをいただき、ありがとうございました。明日からまた頑張っていきたいと思います。

スピリチュアルケアという言葉は初めて聞きました とても勉強になりました 釈迦の利他の心の前には、自利があるというお話が印象に残りました また、台湾ではあの世へ繋ぐ宗教家が、医療と協働して安らかに旅立てるようシステム化されているというお話に驚きました 日本も早くそのようなシステムになると良いと思いました ありがとうございました

非常に興味の内容でした。わかりやすく呑み込みました。年齢的によく考えているので、とても参考になりました。

13時30分からと聞いていたが、15分頃入室した際に始まっていた。音声では聞き取りにくい箇所もあり、手元に資料が残るようプリントアウト出来るものがあるとよかった(私が気づいていないだけで、あったのかも知れませんが.....)。老衰という考えが世の中から無くなっていると日々感じています。貴重なお話ありがとうございました。

スピリチュアルに対する概念が大きく変わりました。現代医学が進歩した事で、これまでとは違う苦悩も待っていますが、その時代に合ったケアができるよう努めていきたいです。きちんと二利をまわせるよう、これからも精進していきます。今日はありがとうございました。

改めて日々学ぶことの大切さ、相手に対する配慮を心掛けます

身近に死を感じることがない現代、しかし、若くしてガンで逝かれる方が多い中、そこに残されたる子どもたちに、死を現実としてどう？ケアしていくか？ 日常中、「生きる」を考える学校教育はあるが、「死と向き合う」教育は無いに等しい。子どもの時から、死と向き合う教育(スピリチュアルケアも含め)があれば、専門職として看護のケアの向き合いが非日常にならないとも感じました。本日は、自分の「生きる」を考えるよいお話を聴けました。ありがとうございました。

大変勉強になりました。台湾のフェイスモウ是非とも上映して頂きたいです。お願いします。

オンラインだとたとえ休日でも時間が作りやすいので参加がしやすくとてもありがたかったです。外部講師の方の講演は身近で自分の関わって来なかった分野の話も色々聞け、とても勉強になりました。また、今後の自分にもプラスαで活かしていけると思いました。ありがとうございました。

死というものをより身近に、自分事として捉える良い機会となりました。

今回の研修でスピリチュアルの領域を初めて知る事ができました。今まで知る事も知ろうとした事もなかった分野ですが、先生の講義を聞き、看護師として「看護」「終末期」「死」に対し改めて向き合えた時間になりました。

学生時代から28年間ずっと同じ病院で勤務しています。あまり他院・他職種・地域の関わりがなかったので、少しでも吸収しよう今日は楽しみにしていました。初めて聞いた言葉もあり勉強になりました。医療従事者としての考え方、ご家族の思っていることのズレがあり、よく悩みながらお話ししましたが、今後役に立つとても良い講演会でした。また機会がありましたら参加したいと思いません。今日はありがとうございました。

コロナ禍でリモートが多いが、実際の講演会の方が心に響くと思いました。

講演ありがとうございました。抽象的な内容かなと想像していましたが、明日から看護に即活かせる内容でした。又、日頃職場でも家庭でも自己犠牲にして頑張りすぎて疲れていたもので、これからは自分をもっと大切に、心にゆとりを持つよう心掛けようと思いました。ありがとうございました。

自利、他利という言葉を知りませんでした。気の持ちようで相手に対する気持ち、自分の心の安定に繋がることも腑に落ちました。アンガーマネジメント、アサーションスキルなど理解しているつもりでも実践に繋げていくのが難しいと改めて自分を振り返るきっかけになりました。

支援者も支援が必要である事、自利利他について深く考えるきっかけになりました。ありがとうございました。

先生が初めに「お話を聞かせて頂く」という言葉にハッとする感情がありました。母の介護や見送る時も患者様やご家族様に対して、とても大切になると思います。大変忙しい毎日で、業務に追われております。同僚や後輩の話を聞かせて頂くことが今は大切なことだと改めて痛感しました。

「自利と利他」「うんの10段活用」とも興味深いです。自分の心の在り方で相手の行動や言動が違って見えるというのは本当にその通りだと思いました。ありがとうございました。

台湾で撮られた映画見たいです。

研修会と言うことで、対象が医療関係ということですが、一般の方にも参加出来るといいなあと思いました。(参加出来る会が多くあるのかも知れませんが、)自利や利他を知った人が多くなれば、うんと優しい世の中になるだろうなあ...

とても勉強になりました。ありがとうございました。

二利の考え方が深く心に響きました。これから自利を大切に生きて行こうと思います。

とてもわかりやすく、良かったです。

本日はありがとうございました。とてもわかりやすく興味深く聞かせて頂きました。感性を磨くことなど、今出来ることは今後続けていきたいと思います。

がん末期のかたの担当することも多くなり、自分自身つぶれてはいけないと思っていた時期だった。自利を満ち、長く仕事に向き合えればと思うことが出来た。

現代医療において、スピリチュアルケアと言うのは必要とされていながらもあまり、浸透していないものだと思っていました。今日のお話を聞き、今後「死」というものに向き合うきっかけになりました。ありがとうございました。

とても、わかりやすくお話頂きありがとうございました。年を重ねる毎に、死が重くて、暗いものからいつかは自然に訪れるものと考えることが出来るようにはなってきました。まだ、生きる気が満々なので、自利を大切に、これからの日々を穏やかに過ごせるように心掛けたいと思います。ありがとうございました。手帳は買ってないけれど、来年の予定も立て、カレンダーも購入してしまいました。

久しぶりの講演会で参加させて頂いた事に感謝です。あっという間でした。

事前に記載した「僧侶になった理由」に対しての答えはありますか？

今回は91名の参加者のうち69名の方にお答え頂きました。貴重なご意見ありがとうございました。今後の研修に活かしていきたいと思います。

豊川市内病院の看護管理者会

文責：豊川市医師会在宅医療サポートセンター 柳生